



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 日工株式会社  
コード番号 6306 URL <https://www.nikko-net.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 辻 勝  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 管理本部長 (氏名) 藤井 博 TEL 078-947-3141  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト・新聞記者向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績 (2024年4月1日～2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	9,849	16.6	462	—	625	827.4	337	1,133.1
2024年3月期第1四半期	8,446	△11.1	△99	—	67	△79.4	27	△80.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 747百万円 (1.4%) 2024年3月期第1四半期 736百万円 (196.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	8.79	—
2024年3月期第1四半期	0.71	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	64,693	33,194	51.3	865.93
2024年3月期	62,229	33,086	53.1	861.74

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 33,189百万円 2024年3月期 33,028百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	35.4	1,300	382.0	1,300	185.4	850	144.1	22.19
通期	48,000	8.8	2,600	32.1	2,600	21.2	1,700	29.5	44.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	40,000,000株	2024年3月期	40,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,671,821株	2024年3月期	1,671,626株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	38,328,179株	2024年3月期1Q	38,276,428株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足資料は2024年8月9日（金）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

当社は、2024年9月9日（月）にアナリスト向け説明会（ライブ配信）を開催する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界の経済情勢は、緩やかな回復基調で推移しているものの、依然として地政学リスクが高く、また中国の景気低迷が続くなど、不透明な状況が続いています。日本の経済情勢も、価格転嫁やインバウンド需要の影響があるものの、円安によるコスト負担の増加が続いており、特に個人消費は物価高による実質賃金の低迷等により弱含んでいます。

このような状況下、当社の主要顧客である道路舗装会社の設備投資需要が回復したことによるメンテナンス事業の売上増加、及び製造請負関連事業の売上増加等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は98億49百万円（前年同四半期比16.6%増）となりました。損益面では、売上高の増加に加え、各部門で原材料価格等の上昇の販売価格への反映が進んだことにより連結営業利益4億62百万円（前年同四半期は99百万円の損失）となりました。連結経常利益は、6億25百万円（前年同四半期比827.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億37百万円（前年同四半期比1,133.1%増）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### <アスファルトプラント関連事業>

国内の製品及び海外の売上高は前期比減少しました。国内のメンテナンス事業の売上高は、前期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前期比1.3%減の37億46百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

#### <コンクリートプラント関連事業>

国内のメンテナンス事業の売上高は前期比増加しましたが、国内の製品の売上高及び海外の売上高は前期比減少しました。この結果、当事業の売上高は、前期比4.2%減の22億17百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

#### <環境及び搬送関連事業>

環境製品及び搬送製品の売上高は前期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前期比20.1%増の7億72百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比減少、受注残高は前年同四半期比増加しました。

#### <破砕機関連事業>

破砕機製品の売上高は前期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前期比15.9%増の6億40百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

#### <製造請負関連事業>

製造請負の売上高は前期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前期比576.0%増の15億50百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

#### <その他>

仮設機材の売上高は前期比増加しました。この結果、当事業の売上高は1.2%増の9億22百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は646億93百万円となり、前連結会計年度末と比較して24億63百万円の増加となりました。

流動資産は、426億56百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億23百万円の増加となりました。主な要因は、仕掛品が24億27百万円、現金及び預金が8億90百万円、電子記録債権が5億45百万円それぞれ増加したこと、売掛金が27億26百万円、受取手形が1億9百万円それぞれ減少したこと等によるものです。固定資産は、220億36百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億40百万円増加いたしました。主な要因は、建設仮勘定が2億89百万円、投資有価証券が2億19百万円、機械装置及び運搬具が1億34百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

負債は、314億98百万円となり、前連結会計年度末と比較して23億55百万円増加いたしました。主な要因は、契約負債が28億37百万円、未払金が7億58百万円、支払手形及び買掛金が3億57百万円それぞれ増加したこと、賞与引当金が4億21百万円、未払法人税等が5億20百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産は、331億94百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億8百万円増加いたしました。主な要因は、為替換算調整勘定が2億27百万円、その他有価証券評価差額金が1億52百万円それぞれ増加したこと、利益剰余金が2億37百万円減少したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の53.1%から51.3%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,551	16,442
受取手形	1,773	1,663
売掛金	8,975	6,249
電子記録債権	2,419	2,965
商品及び製品	1,631	2,111
仕掛品	8,323	10,750
原材料及び貯蔵品	1,695	1,612
その他	664	862
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	41,033	42,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,175	6,294
土地	4,204	4,228
建設仮勘定	1,078	1,368
その他(純額)	1,788	1,936
有形固定資産合計	13,247	13,828
無形固定資産		
のれん	196	188
その他	1,011	1,000
無形固定資産合計	1,208	1,189
投資その他の資産		
投資有価証券	5,248	5,468
出資金	107	107
長期貸付金	13	11
繰延税金資産	549	564
その他	951	996
貸倒引当金	△130	△129
投資その他の資産合計	6,740	7,019
固定資産合計	21,196	22,036
資産合計	62,229	64,693

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,256	3,613
電子記録債務	1,296	1,276
ファクタリング未払金	2,868	2,936
短期借入金	6,166	6,104
未払法人税等	965	444
未払金	700	1,459
前受金	17	17
契約負債	4,625	7,463
賞与引当金	610	188
役員賞与引当金	98	27
受注損失引当金	82	67
その他	1,054	515
流動負債合計	21,743	24,114
固定負債		
長期借入金	4,550	4,514
繰延税金負債	170	192
役員退職慰労引当金	206	181
退職給付に係る負債	2,140	2,137
その他	330	356
固定負債合計	7,399	7,383
負債合計	29,143	31,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,197	9,197
資本剰余金	7,787	7,760
利益剰余金	13,791	13,553
自己株式	△738	△738
株主資本合計	30,038	29,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,335	2,488
為替換算調整勘定	696	924
繰延ヘッジ損益	21	62
退職給付に係る調整累計額	△62	△59
その他の包括利益累計額合計	2,990	3,415
非支配株主持分	57	5
純資産合計	33,086	33,194
負債純資産合計	62,229	64,693

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	8,446	9,849
売上原価	6,201	6,780
売上総利益	2,244	3,068
販売費及び一般管理費	2,343	2,605
営業利益又は営業損失(△)	△99	462
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	96	114
為替差益	74	54
その他	35	26
営業外収益合計	206	196
営業外費用		
支払利息	24	22
損害賠償金	12	-
その他	3	10
営業外費用合計	40	33
経常利益	67	625
特別利益		
投資有価証券売却益	-	3
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	3
特別損失		
投資有価証券売却損	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前四半期純利益	67	627
法人税、住民税及び事業税	88	368
法人税等調整額	△38	△76
法人税等合計	50	292
四半期純利益	17	335
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	27	337

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	17	335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	631	152
繰延ヘッジ損益	27	40
為替換算調整勘定	57	215
退職給付に係る調整額	3	3
その他の包括利益合計	719	412
四半期包括利益	736	747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	756	762
非支配株主に係る四半期包括利益	△19	△14

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	220百万円	257百万円
のれん償却費	4	7

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	アスファルト プラント 関連事業	コンクリート プラント 関連事業	環境及び搬送 関連事業	破砕機 関連事業	製造請負 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,795	2,313	643	552	229	7,534	911	8,446
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	5	-	-	5	65	71
計	3,795	2,313	649	552	229	7,540	976	8,517
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△92	169	126	22	△16	210	98	308

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仮設機材事業、土農工具事業及び水門事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	210
「その他」の区分の利益	98
全社費用(注)	△407
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△99

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の企画・管理等の部門に係る費用であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	アスファルト プラント 関連事業	コンクリート プラント 関連事業	環境及び搬送 関連事業	破砕機 関連事業	製造請負 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,746	2,217	772	640	1,550	8,927	922	9,849
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	2	-	-	2	46	49
計	3,746	2,217	775	640	1,550	8,930	968	9,899
セグメント利益又は セグメント損失(△)	179	241	162	54	229	868	37	905

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仮設機材事業、土農工具事業及び水門事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	868
「その他」の区分の利益	37
全社費用(注)	△442
四半期連結損益計算書の営業利益	462

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の企画・管理等の部門に係る費用であります。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。